

自然と人が共生するまち

The city where nature and human coexist

広
報

あくね



2003年

8月号

No.679

■ 今月号の主な内容 ■

- 阿久根みどこい祭り 2
- 海のまち阿久根ならではの
海に関する多彩な行事 4
- 住基ネット2次稼働 8
- 人材育成事業リーフレット作成 12



暑さも吹きとんだ2日間! (阿久根みどこい祭り)

フォト特集

こい祭り



暑さを吹きとばす、エネルギーッシュな踊り！

「ハンヤ踊りパレード」 踊り連コンテスト

最優秀賞は

上野食品(株)

(写真①)

その他の各賞

☆敢闘賞

恋ki Dancing

キューティージャズダンス

(写真②)

☆踊りの部優勝

豊泉会 (写真③)

☆仮装の部優勝

阿久根市民病院 (写真④)

☆ハッスルの部優勝

阿久根高等学校 (写真⑤)



①



衣装もパフォーマンスも
バッチリ決まっていました！



③



②



⑤



④



夏だ！ 祭りだ！ 阿久根みど



本市の夏の一大イベント「阿久根みどこい祭り」が8月2日・3日の2日間にわたり盛大に開催されました。

2日のハンヤ踊りパレードには46団体、約3,000人が参加。ハンヤ節の軽快なリズムに合わせ、この夏一番の暑さも吹き飛ばすように、存分に踊りを楽しみました。また、新港特設会場であった子供夏祭りでは、楽しい夜店やキャラクターショーなどがあり、祭りを楽しむ大勢の子供たちの姿がありました。

翌3日には、昼間は一寸法師レースやペットボトルいかだレースなど海上で楽しいイベントが繰り広げられました。また、夕方からのステージイベントでは、地元の太鼓団体等の他に今回、韓国から招待したホンイク経済大学太鼓チームの皆さんが、韓国サムルノリを披露。国境を越えた太鼓の競演に、詰めかけた大勢の観客からも惜しめない声援や拍手が贈られていました。



① 正義のヒーローは、いつの時代も子どもたちの人気者 = 子供夏祭り =

② みんなで力を合わせて、けんめいにオールをこぐ子どもたち = ペットボトルいかだレース =

③ 国境を越えて今回韓国から太鼓チームが来阿。見事なサムルノリを披露 = ステージイベント =

④ 迫力満点の和太鼓演奏 = 同上 =

⑤ みどこい祭りのフィナーレ、ステージイベント会場を訪れた大勢の観客。

海のまち阿久根ならではの 海に関する多彩な行事

本市観光のシンボルでもある阿久根大島や約40kmにも及ぶ美しい海岸線、さらに黒潮がもたらす豊富な水産資源により発展する水産業など、私たち阿久根市民にとって海はとても身近な存在です。

この7月、市内各地で海のまち阿久根ならではの様々な催しがありました。

4年ぶり！高校生が 伝統の大島遠泳にチャレンジ！

阿久根高等学校で7月17日、伝統行事である阿久根大島遠泳大会が開催されました。



ゴールまでもう少し！五色ヶ浜を目指す高校生たち

この遠泳は昭和34年から行われ、今回で28回目を数えるものです。天候の影響でここ3年間行うことができず、4年ぶりの開催となりました。そのため、今回参加した68人の生徒たちは全員初挑戦。15隻の船に見守られながら、阿久根大島を出発してゴールの五色ヶ浜を目指しました。

波も穏やかで強い日差しもない絶好のコンディションの中、スタートして約1時間25分後、先頭がゴールすると後続の生徒も次々と到着しました。無事完泳した生徒の一人は、「苦しか

ったけれど、みんなで声を掛け合いながら頑張ることができて、とてもうれしかった」と話していました。

第19回海の子カーニバル 市内の小学生らが 五色ヶ浜～新港間を周泳

海の日にちなんだ海の子カーニバルが7月20日、五色ヶ浜でありました。

例年、市内の小学生たちが阿久根大島から五色ヶ浜まで泳ぐ本市の伝統行事ですが、この日は天候不良のため残念ながら大島からの遠泳は中止。遠泳に参加する予定だった小学4年生から中学1年生までの42人と指導者ら総勢約70人は、急きよ予定を変更し五色ヶ浜と新港の間を約1時間程周泳しました。子どもたちは、護岸から家族や関係者が見守る中、これま



大島から泳げなくて残念！でも元気よく五色ヶ浜から泳ぎ出す子どもたち。

で一生懸命に練習してきた成果を存分に発揮。全員で隊列を組みながら、最後まで見事な泳ぎを見せてくれました。

ウミガメも訪れる 美しい海岸を守ろう 地元の2小学校が 合同で海岸清掃

折口から脇本まで約4km続く美しい砂浜。ウミガメも産卵に訪れるふるさと美しい海岸を



あいにくの空模様の中、海岸のゴミを拾い集める児童たち

守ろうと7月1日、脇本小学校と折多小学校の生徒たちが合同で折口・脇本海岸一帯のゴミ拾いを実施しました。これまでも機会あるごとに単独での海岸清掃を実施している両校ですが、2校合同での作業は今回が初めてです。この日は、折多小の児童は南端の折口川河口付近から、脇本小の児童は北端の下村付近からそれぞれ砂浜のゴミを拾い集めたり流木を片づけながら進み、中央付近で合流しました。拾い集めたゴミでいっぱいになったゴミ袋を手に対面した両校の児童たちは、お互いに声を掛け合いながら自分たちのふるさとこの海の美しさを改めて実感しているようでした。

水産業への理解深める

平成15年度水産教室開講

市内の中学生を対象とした平成15年度水産教室の開講式が7月23日、北さつま漁協でありました。

これは、本市の基幹産業である水産業に対する理解を深めてもらおうと市漁業後継者対策推進協議会が主催したものです。

今年で39回を数えるこの水産教室を、今回、市内の中学生27人が受講。開講式では、受講生一人ひとりに、北さつま漁協の



漁協青壮年部の皆さんからロープワークについて教わる受講生たち。

受講生たちは、来年2月頃までの期間中、この水産教室で体験乗船や魚の調理実習、水産加工場見学など、様々な研修を重ねながら、水産業に対する理解を深めていく予定です。

野村組合長から受講生の証である水産帽が贈られ、受講生を代表して濱崎奨君(阿久根中2年)が「阿久根市は県下有数の水産のまち。私たちは、この教室を通じて、しっかりと、そして楽しく郷土の海を体験したいと思います」と抱負を語りました。

その後、さつそくこの日から3日間にわたる今期最初の講座がスタート。受講生たちは漁協内に寝泊まりしながら水産業を

取り巻く現状についての講義や釣船体験、市場見学、ロープワークや水難救助の実技指導などを受けました。

豊かな海と豊かな森を育む

漁業と林業の関係者らが連携

～山と海の交流会in阿久根～

市内の漁業関係者と林業関係者がお互いに連携して豊かな海づくり森林づくりを推進しようとして7月13日、『第2回山と海の交流会in阿久根』が高之口海岸でありました。

この交流会は、北さつま漁協、林業関係団体、市などでつくる実行委員会が主催。昨年、「豊かな海は豊かな森から」と田代地区の市有林で行った植樹祭に続き今回、海側で2回目の開催となりました。

この日は、市内の水産業・林業関係者やその家族、地域住民、行政関係者ら約300人が参加。全員で高之口海岸一帯のゴミ拾いに汗を流し、手にしたゴミ袋は約1時間程度でいっぱいになりました。

その後行われた地引網漁では、子どもたちや海と山の関係者らが力を合わせて網を引き揚げました。網にかかった魚が飛び跳ねると参加者からも歓声があがり、とれた魚は、おみやげとして子どもたちに一匹ずつ配られました。

また、ヒラメの稚魚約3000匹も用意され、大きく育ってふるさとの海に帰ってくるように願いながら、子どもたちが次々と放流しました。

約1時間の海岸清掃で、たくさんのごみが拾い集められ、きれいな砂浜になりました(写真上)。

交流会では、地引網漁や子どもたちによるヒラメの放流(写真左)がありました。



消火作業の迅速さとの確さ競う (ポンプ車・小型ポンプ) 大川分団が両部門優勝!

消火作業の迅速さとの確さを競う平成15年度市消防ポンプ操法大会が7月6日、市総合運動公園内で行われました。

大会では、この日に向けて連日厳しい訓練を重ねてきた各分団が、ポンプ車と小型ポンプの各部門で、本番の消火作業さながらに、操法技術を競い合いました。

大会の結果は次のとおりです。

【ポンプ車の部】

▽優勝 大川分団▽準優勝 中央第2分団

【小型ポンプの部】

▽優勝 大川分団▽準優勝 西目分団▽③ 多田分団▽④ 桑原城分団▽⑤ 赤瀬川分団

【個人の部優秀賞】

※敬称略

○ポンプ車の部

▽指揮者 的場錠治 (大川)

▽1番員 野崎正信

(三笠) ▽2番員 寺

地英兼 (中央第2) ▽

3番員 牛之浜公司

(中央第1) ▽4番

員 中村健二郎 (中央

第2)

○小型ポンプの部

▽指揮者 川畑行雄

(大川) ▽1番員 中

平誠一郎 (多田) ▽2

番員 平田修一郎 (大

川) ▽3番員 田代信

郎 (桑原城)



日頃の訓練の成果を競い合う団員たち

阿久根の PRに一役!

2003年シークイーンあくね決定

県内外での観光宣伝や各種イベントなど機会あるごとに阿久根の魅力をPRしてもらう『2003年シークイーンあくね』がこの程決定。第12代目のクイーン3人が7月7日、市役所を表敬訪問しました。

今回、クイーンに選ばれたのは、上松加代子さん(23)、海平由起子さん(24)、中野由香里さん(23)の3人です。

齊藤市長から「大いに阿久根を売り込んでください」と激励された3人は、「いろんな所で阿久根をPRして多くの人たちに阿久根を訪れてもらえるよう頑張りたい」「阿久根のよさを知ってもらえるよう、明るく元気に頑張りたい」などと抱負を話していました。



2003年シークイーンあくねの(写真左から)上松さん、海平さん、中野さん

3人は、初仕事として8月2日のみどころ祭りパレードで先頭を歩き、市民にお披露目。これから来年7月未までの1年間、阿久根のPRに活躍してもらいます。

犯罪や非行のない 明るい社会を!

～社会を明るくする運動～

「社会を明るくする運動」強調月間にちなんで7月2日、保護司会阿久根支部の皆さんが市

内の小中学校を訪れ、児童生徒たちに犯罪や非行の防止などを呼びかけました。
この運動は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、みんなが犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動で、毎年7月を強調月間として取り組んでいます。

この日、市役所玄関前で行われた出発式では、保護司会の児玉支部長が「犯罪や非行を防止し、罪を犯した人たちの更生を支え、住みよく明るい社会づくりのために頑張ってください」と力強くあいさつ。その後、市内の各小中学校を訪れ、犯罪や非行のない明るい社会づくりに対する理解を呼びかけました。



出発式で齊藤市長に「社会を明るくする運動」のメッセージを手渡す児玉支部長(中央)

阿久根の魅力存分に体験!

阿久根発 自然の恵みと匠の技体験ツアー

市外から本市を訪れた方々に地域住民との交流や様々な体験を通じて阿久根の本当の良さを知ってもらおう『阿久根発 自然の恵みと匠の技体験ツアー』が7月26日、27日の2日間の日程でありました。

これは、「見る」「食べる」「遊ぶ」といった従来型の観光ではなく、「つくる」「語る」「学ぶ」といった地域住民と観光客の交流をテーマとした体験型観光を通じて地域の活性化を図ろうと、市内の有志者が集まり『あくね探検隊（神之田康宏隊長、隊員15人）』を結成し、今回初めて実施したものです。

6月から参加者を募集したところ、定員を上回る応募がありキャンセル待ちが出るほどの人気ぶりです、当日は県内各地から9組26人が参加しました。

1日目、阿久根大島渡船場で受付を終えた参加者らは、さっそくヒラメの放流を体験した後、大島へと渡り、シカとの触れ合いや魚釣り、海水浴など阿久根大島の自然を満喫。市内の

ホテルからきれいな夕日を眺めながら夕食を楽しみました。

2日目は、阿久根農業高校内の農産加工室でそば打ちや阿久根特産のつけあげ作りを体験。自分たちで作った出来立てのそばとつけあげの昼食は参加者にとつて、何よりのごちそうのようでした。

2日間の体験ツアーを終えた参加者からも「とても楽しかった。来年は家族みんなで参加します」「とても充実したツアーでした。スタッフの皆さん、本当にご苦労さまでした」「これから阿久根のために、いろ



関東阿久根会 東京渋谷の街に舞う

— 第6回 渋谷・鹿児島おはら祭 —

5月25日、東京渋谷で第6回『渋谷・鹿児島おはら祭』が盛大に開催され、関東阿久根会（折田昭生会長）の踊り連（佐潟松義連長）総勢40人が、ハッピーをまとい、阿久根ハンヤ節を存分に披露しました。

今年1月から毎週日曜日に練習を重ね、まさに各界で活躍されている阿久根出身の多くの方々の世代を越えての故郷阿久根に対する愛情と熱き思いが結集されたこの度のエントリーでした。

パレードは好天に恵まれ、渋谷道玄坂を中心に、総勢80連、2千人の鹿児島ゆかりの方々が所狭しと踊りを楽しみました。

これを起爆剤に、関東阿久根会を更に盛り上げ、故郷阿久根を愛する多くの方々の情熱を結集できればと念じています。

（文章・写真提供：関東阿久根会事務局）



渋谷の街で踊る関東阿久根会の皆さん

いろいろな企画を立ててくださいます。などの感想が寄せられるなど、大好評でした。

剣道通じて元気な体と強い心を

第14回阿久根警察署管内防犯少年剣道大会

阿久根地区防犯組合連合会と阿久根警察署の主催による阿久根警察署管内防犯少年剣道大会が7月29日、市総合体育館で開催されました。

大会には、管内の小中学校から小学校低学年、高学年、中学校男子、女子の4部門に28チームが出場。日頃の練習の成果を競いました。大会の結果は次のとおりです。

◎小学校低学年の部

- ① 脇本小A ② 阿久根小

◎小学校高学年の部

- ① 脇本小A ② 阿久根小
- ③ 大川小、山下小

- ① 脇本小A ② 山下小A ③ 阿久根小、大川小

◎中学校男子の部

- ① 阿久根中A ② 大川中 ③ 三笠中A、川床中

◎中学校女子の部

- ① 鷹巢中 ② 阿久根中A ③ 三笠中、阿久根中B



そば打ち体験では、はじめに匠の技を見学（写真上）。さらに阿久根名産のつけあげ作りにも挑戦（写真右）。おもしろい。



熱戦をくりひろげる剣士たち

住民基本台帳ネットワーク

2次稼動特集 第2弾!

8月25日から始まる住民基本台帳ネットワークシステムの第2次サービス。今回は、希望者に居住地の市区町村から交付されることになる、住民基本台帳カードの発行に関する事務手続き等について、Q & A形式でお知らせします。

Q 交付を受けられるカードは2種類あると聞いています。がどんなものですか？

A タイプA（表面に氏名を記載）とタイプB（同氏名・生年月日・性別・住所を記載、顔写真を貼付）の2種類です。なお、視力障害等の方のためにそれぞれに点字エンボス加工もできます。官公庁発行の身分証明書として使用できるのは写真



高度のセキュリティ機能を備えたICカードを採用します

の貼付されたタイプBのカードです。できる限りタイプBの交付を受けるようにしてください。

Q タイプBのカードの交付を希望する時、顔写真はどのようなのですか？

A 写真については、住民の方にご持参いただくこととなります。6ヶ月以内に撮影した無背景・無帽・正面のものを1枚ご持参ください。サイズについては規定はありませんが、概ね縦4・5cm、横3・5cm（パスポート用サイズ）のものを、ご持参ください。（パソコンに取り込んでカードに貼り付ける際に綺麗にできるようです。）

Q 即日交付を受けることができますか？

A ご本人が来庁され、ご本人であることの確認ができた

時には、少しの時間はかかりますが、即日交付を受けることができます。なお、点字エンボスを希望される時は除きます。

Q 本人確認の方法は、どのようなのですか？

A 官公庁発行の写真の貼付された身分証明書を、ご持参ください。例えば、運転免許証・パスポート・身障者手帳・海技免状等です。

Q 官公庁発行の写真の貼付された身分証明書を持っていない方については、どうするのですか？

A その場で本人であることの確認ができませんので、後日照会書及びカード交付の通知書を送付します。その文書を持参された時に交付します。

印鑑登録の際の保証人による本人確認と同じような取り扱いを行います。

Q 他に窓口を持参するものがありますか？

A 交付申請書に印鑑が必要になりますので、印鑑（認印で可）をご持参ください。カード交付手数料が500円です。ご持参ください。

Q 必ず本人が窓口に行かないと、交付を受けることができないのですか？

A 代理人による交付申請も可能ですが、代理人についてはできる限り法定代理人（未成年者の代理人・成年被後見人の後見人等）が申請してください。任意代理人による申請も可能ですが、このカードはご本人の

プライバシーに密接に関わるものですので、その点についてご理解ください。

Q カードの有効期限は、あるのですか？

A あります。住民基本台帳法に「10年」と定められています。なお、転出された場合は廃止扱いとなります。

※その他詳しくは
市役所市民環境課住民係
☎1211
(内線1421・1422)
までお問い合わせください。

電子政府・電子自治体を支える「住基ネット」

2001年1月、政府はIT戦略本部で決定されたe-Japan戦略で「5年後に世界最先端のIT国家に」という目標を決定しました。そして、e-Japan重点計画2002では、「行政の情報化及び公共分野における情報通信技術の活用促進」つまり、電子政府・電子自治体の構築が最重要課題の一つとされています。

電子政府・電子自治体の実現すると、自宅や職場から24時間いつでもインターネットを通じて行政サービスを受けることができます。インターネットでの行政手続を行う場合には、第三者による文書の改ざんやなりすましなどを防止しなければなりません。その対応として「公的個人認証サービス」の導入が平成15年度中に予定されています。

「住基ネット」は、常に最新で正確な住民の異動情報を提供できるシステムとして、その「公的個人認証サービス」を構築するうえで、大きな役割を果たし、電子政府・電子自治体を支える必要不可欠な基盤となります。



わが校の豊かな体験活動

本校では、「地域の自然、環境、人との交流等の体験活動を通して郷土のよさを知り、郷土を愛する心情を育成する」ことをねらいとして、自然体験やボランティアなどの社会奉仕体験、高齢者との交流体験等を中心に多くの体験活動に取り組んでいます。

その中から、校区の自然や産業を体験する「地引き網体験活動」について紹介します。

本体験活動は、平成4年度に始まり、西目漁協（現在、北さつま漁協西目支所）の協力を受け、平成7年度からは、尾崎小も交えて現在まで継続しています。

平成15年度は、6月18日に実施予定でしたが、台風接近のため7月4日に延期して実施しました。

校区内の高之口港で満潮の時間に合わせて網を仕掛け、本校3、4年児童と尾崎小の全校児童が力を合わせて引きました。約1時間位かけて引き上げると網の中には、アジ、タイ、ワタリガニ、イサキ、タコ等、約100匹が入っていました。地引き網の後には、市栽培漁業センターでふ化したヒラメの稚魚を放流したり磯

～西目小学校の取り組み～

部の自然を体験したりして交流を深めました。

2学期には、尾崎小に出向き、ボンタン狩り体験活動を通して両校の交流を深める予定にしています。

今後も、このような体験活動を通して地域の自然や産業への理解を深めさせていきたいと考えます。



特別・児童扶養手当制度について

●児童扶養手当を受けられることができる方

次の条件にあてはまる「児童」を監護している母または母にかわってその児童を養育している方（養育者）が手当を受けられます。

なお、「児童」とは18歳に達する日以後、最初の3月31日（18歳の年度末）までをいいます。

また、心身におおむね中度以上の障害（特別児童扶養手当2級と同じ程度の障害）がある場合は、20歳未満まで手当が受けられます。

- ①父母が離婚した後、父と生計を同じくしていない児童・・・離婚
- ②父が死亡した児童・・・死亡
- ③父が重度の障害の状態にある児童・・・障害
- ④父の生死が明らかでない児童・・・生死不明
- ⑤父に1年以上遺棄されている児童・・・遺棄
- ⑥父が引き続き1年以上拘禁されている児童・・・拘禁
- ⑦母が婚姻によらないで懐胎した児童・・・未婚
- ⑧棄て子などで、母が児童を懐胎した当時の事情が不明である児童・・・その他

◇詳しいお問い合わせ先

市役所生きがい対策課 児童対策係

☎73-1211（内線1433）

●特別児童扶養手当を受けられることができる方

20歳未満で、身体または精神に重度または中度以上の障害をお持ちのお子さんを監護している父もしくは母（所得が多い方）、または父母にかわってその児童を養育している方（養育者）が手当を受けられます。

続けて手当を受けられる場合

・・・毎年8月は『現況届』の提出月です。

手当を受けている方は、毎年8月に「現況届」を提出しなければなりません。

この届は、毎年8月1日における状況を記載し、手当を引続き受ける要件があるかどうかを確認し、その年の手当額を決定する大切な届です。

この届の提出がないと、8月分以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。





夢とロマンあふれる郷土の偉人伝

—— 阿久根ゴンザファンクラブがゴンザの胸像製作 ——

約270年前、ロシアに漂着し世界初の露日辞典を編さんした日本人ゴンザ。辞典で使われている語句や発音などから本市出身説も有力視されるゴンザの研究や業績普及に取り組む阿久根ゴンザファンクラブ（小原正二会長、会員80人）がゴンザの胸像を製作。完成した像が7月30日、市役所へ寄贈されました。

像は高さ40cm、幅23cmのグラス・ファイバー製。台座にはゴンザの偉業を紹介したプレートが付いており、さっそく市民ホールに設置されました。贈呈式にあたり小原会長は、「ゴンザについて広く市民に認知してもらい、阿久根出身説をみんなで盛り上げていながら、青少年に夢やロマンを与えたい」と話していました。

むらおこしの熱意 ジャンボに結実！

—— 三笠地域むらおこし ジャンボカボチャ品評会 ——

三笠地域むらおこし有志会主催のジャンボカボチャ品評会が7月27日、脇本地区公民館で開催されました。

昨年に続き行われた品評会。有志会では、4月中旬頃に66人の会員に苗を2本ずつ配布。会員たちが丹精込めて育てた自慢のジャンボカボチャが次々と会場に運び込まれました。会員らが見守る中、審査員たちが『よか色で賞』『よか形で賞』など7部門で重さや形、色のつき具合などを入念に審査。石澤福三千さん(67)が育てた重さ80.3kgのカボチャが見事、『重量賞』に輝きました。



豊かな自然の中で わくわく体験！

—— わくわくアドベンチャーキャンプ ——

阿久根青年会議所主催によるわくわくアドベンチャーキャンプが7月26日、27日の2日間、隼人小学校などでありました。これは、同会議所が学校や学年の異なる者同士、キャンプを通じて仲間作りや郷土の豊かな自然を感じてもらいたいと企画したもので、市内の小学4年生から6年生までの50人が参加。会議所のスタッフらと、隼人小学校の体育館に1泊し、近くの海岸での生物観察や、紙飛行機大会、笠山登山などを行いました。初対面だった子どもたちも、キャンプでの貴重な体験を通じて、すっかりうち溶け合い楽しい2日間を過ごしていました。

ふれあいと活気に満ちた商店街！

—— 第4回 源兵衛どん祭 ——

手作りイベントで商店街の活気を示そうと7月12日、第4回源兵衛どん祭が本町通りの歩行者天国で賑やかに開催されました。

本町・中央通り会商店街の若手経営者らが中心となり地元商店街の活性化を図ろうと始まったこの祭りも、今年で4回目を迎え内容も年々充実。様々な出店やフリーマーケットなどが並んだ会場を、大勢の家族連れや子どもたちが訪れました。商店街の店主とジャンケンして勝ったら賞品がもらえる楽しい催しなどもあり、子どもたちに大好評でした。





農業体験を通して 食と農業のつながり学ぶ

—— 出水地域ジュニア農業体験学習会 ——

出水地域の小学生たちが、様々な農作業の体験を通して食べ物と農業のつながりを学ぶジュニア農業体験学習会が7月29日、阿久根農業高等学校でありました。

出水地区内の小学5・6年生約120人が参加し、きゅうりの種まきやバイオテクノロジー、トラクターの運転など10項目のメニューの中から2つを体験。牛の体を測定するコーナーでは、児童らも実際に牛の体に触れたりしながら牛の体高や体長、体幅の測り方、ブラシのかけ方などについて学びました。

集団生活の中で ともに遊び・学び・感動体験！

—— 第2回 華のぼんたん学寮 ——

小中学生らが、家族を離れ異年齢集団で寝食を共にしながら自主性や協調性などを培う華のぼんたん学寮が7月5日から12日までの7泊8日、青年の家でありました。今回の学寮には、市内の小学校5年生から中学2年生までの21人が参加。青年の家で共同生活を送りながら、昼間は学校へ通いました。また、学寮最後の夜となった11日、シーカヤックの第一人者でかごしまカヤックス代表の野元尚巳氏が講演。同氏が訪れた世界各地の様子や冒険の話に子どもたちは瞳を輝かせながら聞き入っていました。



子ども会活動の充実目指し研修会 ペットボトルで創作活動も

—— 出水地区子ども会大会・創作活動大会・指導者等研修会 ——

出水地区内の子ども会会員や指導者らが一堂に会し、日頃の活動内容を発表したり、創作活動などを行う平成15年度出水地区子ども会大会・創作活動大会・指導者等研修会が7月26日、市総合運動公園で開催されました。

大会には出水地区2市4町の子ども会会員など約200人が参加。午前中は優良団体の表彰や活動発表、指導者・育成者の研修会、ペットボトルロケットの製作等があり、午後からは出来上がったロケットを飛ばして距離を競い合うなど楽しく交流しました。

工事期間中の協力に感謝！

—— 鹿児島市内の工事業者が大川小・中学校へ図書券寄贈 ——

大川地区の治山事業に際し、通学路付近での工事車両の通行など工事に協力してくれた地元の小中学生たちへ感謝の気持ちを込めて、工事の施工業者から大川小・中学校へ多額の図書券が寄贈されました。贈ったのはマルトミ工業(株) (鹿児島市)です。同社が施工していた大川小学校裏の治山工事が約5年の歳月を経てこの7月完了。7月14日、同社の関係者が市教育委員会を訪れ、「子どもたちの元気な様子に私たちも元気づけられました」と感謝の気持ちと善意の込められた図書券が両校の校長に手渡されました。



数十年に1回 自宅のリウゼツランが開花！

—— 尻無下区 尻無濱紀美子さん宅 ——

尻無下区の尻無濱紀美子さん宅でこの7月、数十年に1回しか咲かないといわれているリウゼツランが花を咲かせました。

開花したのは、約30年前に自宅敷地内の他の場所から移植したものです。最近になって急に茎が伸びたらしく、約1ヶ月ほど前に尻無濱さんが気がついた時には約6mの高さに成長していたそうで、「たいへん珍しいものだというのを聞き、うれしく思っています」と話していました。

人材育成事業リーフレットを作成!

阿久根市では、『広報あくね』5月号でもお知らせしましたとおり、市制施行50周年を記念して平成14年から事業の実施が始まった新人材育成事業も、本年度で2年目になります。

本事業は、自己啓発を目指す意欲的な人が、自らの計画により、行きたい時期に行きたい場所を決めて行く研修等に助成する制度になっております。

そこで、本制度をもっと多くの市民の皆さまに知っていただき、お気軽にご利用いただけますようリーフレット(一枚刷りの広告紙)を作成しました。

作成したリーフレットは市内の主要機関にご協力をいただき配布させていただきますましたので、お立ち寄りいただき、ご自由にお取りください。

- 配布した市内主要機関等**
- ☆ 商工会議所
 - ☆ JAいずみ阿久根事業所
 - ☆ JAいずみ三笠事業所
 - ☆ 北さつま漁協阿久根本所
 - ☆ 北さつま漁協黒之浜支所
 - ☆ 北さつま漁協西目支所
 - ☆ 阿久根駅
 - ☆ 三笠支所
 - ☆ 大川出張所
 - ☆ 市民会館
 - ☆ 図書館
 - ☆ 働く婦人の家

リーフレットに合わせて広報あくね5月号もご覧ください。

阿久根市人材育成事業制度

平成14年度より「新制度」でもお知らせいたしました。今年度も多くの市民の皆さまからご応募いただき、市内の主要機関にご協力をいただき配布させていただきます。お立ち寄りいただき、ご自由にお取りください。

制度の概要

- 対象者：18歳以上29歳未満の市内在住者(市外に転居した者も対象)
- 研修期間：1週間以上1ヶ月未満
- 研修費用：研修費用の一部を助成(研修費の総額が50万円以内)
- 研修先：市内の企業、団体、学校、海外研修先等
- 研修内容：職業訓練、海外研修、海外研修等
- 研修期間：1週間以上1ヶ月未満
- 研修費用：研修費用の一部を助成(研修費の総額が50万円以内)
- 研修先：市内の企業、団体、学校、海外研修先等
- 研修内容：職業訓練、海外研修、海外研修等

お問い合わせ先

阿久根市役所企画調整課企画係

住所：阿久根市鶴見町200番地

電話：(099)1211(内線1216)

FAX：(099)2029

新制度活用第1号 高校生が今夏、アメリカで研修!

新しい人材育成事業の第1号としてこの夏、高校生がホームステイしながら英語を学んだり異文化交流を行うために渡米しました。

認定者第1号となったのは、大丸区在住の福崎祈君(出水高校1年)です。夏休みを利用して7月下旬からの約1ヶ月間、じっくり研修する予定です。

福崎君は、出発を前にした7月7日、市役所を訪問。斉藤市長から「是非この機会に、いろんなことを学んでください」と激励されると、「アメリカでのホームステイを通じて、現地の人々と触れ合い、生きた英語を学んできたいです」と力強く抱負を語ってくれました。



アメリカでの研修について抱負を語る福崎君(写真右)

- それって誰でも行けるの? 阿久根市内に住所を有し、中学生以上の方が対象となります。
- 国内で3日程度でも行けるの? 国内については3日以上、国外については7日以上以上の研修が対象となります。
- 助成額はいくらぐらい? 基本的には必要経費の8割を助成し、限度額を定め、海外の場合で50万円、国内で30万円ということになります。
- いつ申請したら良いの? 海外研修の場合は研修予定日から3ヶ月前までに、国内研修の場合は研修予定日から2ヶ月前までに、それぞれ市担当窓口にて備え付けの申請書を提出してください。
- 研修後は、報告が必要ですよ! 研修参加者は、研修後速やかに報告書を作成し、市に提出していただくことになります。
- 他制度との併用は? 他法、他制度がある場合は、そちらを優先しますので、本制度での補助金を受けることはできません。
- 申請するだけで行けるの? 申請がなされた場合、別に定める審査委員会の意見を聞いて、その研修が適当と認められるときは決定通知書を、そうでない場合は申請却下通知書を申請者あてに速やかに発送することになります。

阿久根市働く婦人の家

女性相談員による 女性のための無料相談

職場や家庭で不当な扱いを受けたり、またこれからの老後の生活や財産管理などに不安を感じ悩んでいる女性の方、ぜひこの機会にご相談ください。

女性の法律の専門家（行政書士・社会保険労務士・司法書士等）が、真心こめていろいろな相談に応じます。

秘密は固くお守りいたします

日時 9月2日（火曜日）
相談時間 午後1時30分～午後4時30分
場所 働く婦人の家
料金 無料
対象者 阿久根市在住か市内在勤の女性

一人で悩まないで
ご相談ください



相談内容
〈家庭問題〉…離婚、養育費未払い、夫からの暴力など
〈労働問題〉…セクハラ、不当解雇、賃金支払など
〈財産問題〉…相続、遺言、賃金トラブル、自己破産など

相談時間 一人 40分程度
相談機関 女性士業家ネットワーク「リライアンス（信頼）」
事務局 国分市下井852-1 ☎ 0995-45-9427

受付方法 希望者は、事前に予約が必要です。（予約がない場合、相談は実施しません。）
* 9月1日（月）午前中までに、直接上記「リライアンス」事務局へお電話ください。
◎次回相談日は、12月2日（火）を予定しています。



* お問い合わせ先 阿久根市働く婦人の家 ☎ 73-3769
または、市役所企画調整課 ☎ 73-1211（内線1216）

男女共同参画豆知識

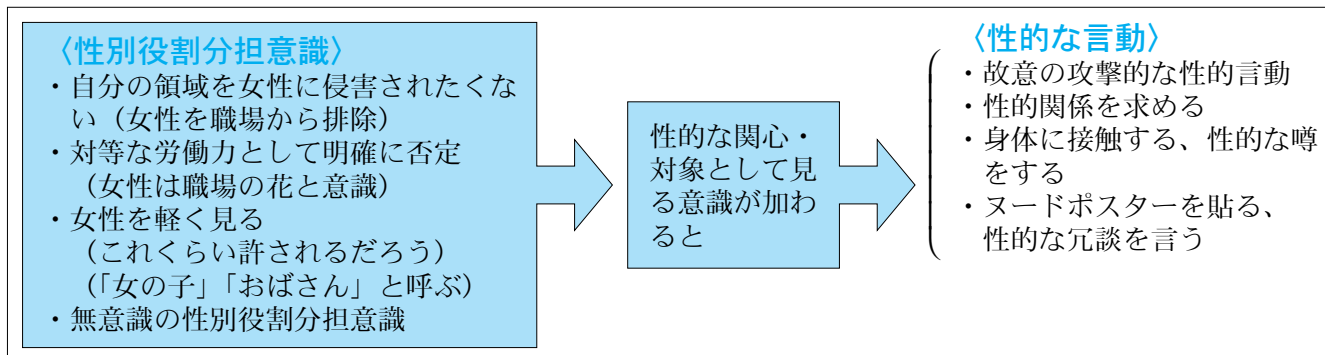
セクシュアルハラスメントの防止に向けて シリーズ1

*職場におけるセクシュアルハラスメントの起こる原因・背景は？

企業が雇用管理の面で男性中心の発想から抜け出せず、女性労働者の活用や能力発揮を考えていない場合が見られます。

このような、企業の女性労働者に対する対応が、男性労働者の意識や認識、ひいては行動に影響を与えるとともに、両者があいまってセクシュアルハラスメントの起こりやすい職場環境が作られていきます。

また、意識面において、女性労働者を対等なパートナーとして見ていないことに加え、性的な関心や欲求の対象として見ていることが上げられます。



セクシュアルハラスメントは、その対象となった女性労働者の尊厳を不当に傷つけ、能力発揮を妨げるとともに、企業にとっても職場秩序や仕事の円滑な遂行が阻害され、社会的評価にも影響を与える問題です。裁判となった場合、企業の使用者としての責任が問われるケースも増えています。

阿久根市民病院健康教室

「頭の痛い時の対処法とその予防」

- ◇日時 8月27日(水) 午後2時～午後3時
- ◇場所 阿久根市民病院4階大ホール
★★どなたでも参加できます(無料)★★
- ◇お申し込み及びお問い合わせ先
阿久根市民病院地域医療連携室
(☎73-1368)

成人コーナー

●健康相談

脇本地区公民館	8月27日(水)
大川地区公民館	8月28日(木)
保健センター	8月29日(金)

[時間 午前9:00～9:30]

- ※健診結果や健康に関する相談を開催します。
- ※健康手帳をお持ちの方は持参してください。

結核検診・肺がん検診が始まります！

- ◆8月29日から11月7日のうち21日間、各地区に検診車が向かい、結核検診・肺がん検診を実施します。対象は、16歳以上の男女(平成16年3月31日現在)です。結核検診は、結核予防法に基づき、年に1回の受診が義務づけられています(料金は無料です)。
- ◆8月29日から9月12日(一部除く)は、肺がん検診となっており、この日程で受診される40～69歳の方は、料金200円が必要となります(40歳未満の方、70歳以上の方は無料です)。
- ◆肺がん検診とは、結核検診のレントゲンフィルムと同じものを使用し、医師が2人で読影します。3年に1度は市内の全ての地区が肺がん検診の対象地区となるように計画して実施しており、今年の検診対象地区は、市街地・赤瀬川地区になっています。

☆ぜひこの機会に
受診しましょう！

※5月から6月にかけて実施した希望調査で、検診を「希望する」方と未回答の方に、8月に各区長さんを通じて問診票を配布いたします。

- ◆詳しいお問い合わせ先
市役所健康増進課保健予防係
☎73-1211(内線1431・1432)



保健センター・9月の行事

母子のコーナー

●乳幼児健診

曜日	内容	対象者	受付時間
11日(木)	2歳児歯科健診	H13年5月～6月生まれ	受付時間 13:00～13:15
17日(水)	3か月児健診	H15年5月生まれ	
18日(木)	1歳6か月児健診	H14年1月生まれ	
25日(木)	3歳児健診	H12年2月生まれ	

●育児相談

曜日	内容	対象者	受付時間
17日(水)	6～7か月児育児相談	H15年2月生まれ及び育児に関する相談のある方	15:00～15:15
10日(水)	10～11か月児育児相談	H14年10月生まれ及び育児に関する相談のある方	10:00～10:15

●むし歯予防教室(フッ素塗布)

曜日	対象者	受付時間
10日(水)	7月1日以降に歯科健診を受けた幼児	9時～9時15分 15時～15時15分

●両親学級

曜日	内容	対象者	時間
8/22(金)	食生活のキポイント	お父さん、お母さんになられる方	10時～13時
8/30(土)	お産の経過		18時45分～20時30分
9/17(水)	赤ちゃんの発育について		10時～11時30分

●予防接種

曜日	内容	対象者	受付時間
8/21(木)	《小学校6年生》		13:00～13:20
8/22(金)	H3年4月20日～H4年4月1日生まれ		

○3種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風)Ⅱ期
初回接種は3～8週間の間隔で3回接種

曜日	内容	対象者	受付時間
4日(木)	10日(水)	接種の終わっていない方	13:00～13:20
3日(水)	9日(火)	H14年5月1日～H15年4月30日生まれ及び生後90日未満で	

○日本脳炎 第二期・第三期
基礎免疫終了後、4～5年毎に追加接種

曜日	内容	対象者	受付時間
8/26(火)	《Ⅱ期》小学4年生		13:00～13:20
8/27(水)	H5年4月20日～H6年4月1日生まれ		
8/28(木)	《Ⅲ期》中学3年生		
8/29(金)	S63年4月20日～H11年4月1日生まれ		

お問い合わせ先 健康増進課保健予防係 ☎1211(内線1431・1432)

潟土地区画整理事業地区内の土地を公売します。

阿久根都市計画事業潟土地区画整理事業地区内の土地（旧保留地）を下記のとおり公売します。詳細については、阿久根市役所都市建設課にお問い合わせください。

地区内の風景



記

- 1 公売画地数 48画地
- 2 申込期間 随時受付中
- 3 申込場所 阿久根市役所 都市建設課

※お問い合わせ先 阿久根市役所 都市建設課 ☎ 7 3 - 1 2 1 1（内線 1 1 2 3）

潟土地区画整理事業地区内売却地価格表

画地	面積 (㎡)	価格 (円)	画地	面積 (㎡)	価格 (円)	画地	面積 (㎡)	価格 (円)
3-8	176.89	5,961,900	26-29	340.06	12,867,870	49-1	221.60	5,547,977
4-10	378.64	12,761,682	27-4	114.61	5,239,510	50-9	132.47	3,567,152
7-5	239.67	8,847,657	29-10	302.11	8,813,152	51-5	157.77	4,352,558
9-1-13	203.20	7,644,384	29-18	191.51	5,654,141	53-1	301.56	7,510,050
9-2-5	209.34	10,749,190	30-1	422.38	14,774,852	53-3	296.10	10,722,373
9-2-8	177.06	9,091,676	31-10	72.70	1,762,538	61-13	248.12	9,312,439
10-4	276.89	13,864,436	33-8	231.41	9,072,197	64-9	1,143.41	41,958,573
13-4	175.02	8,478,668	35-3	185.05	5,960,090	66-4	788.96	33,985,240
18-7	184.92	5,565,352	40-2-8	64.01	2,399,606	69-9	640.67	16,631,793
19-2	164.55	5,212,944	42-9	325.90	11,615,076	72-6	175.84	6,808,524
20-7	217.08	10,630,841	44-6	237.55	6,417,650	74-7	241.17	6,801,958
23-17	182.38	6,082,737	45-1	326.22	8,927,988	76-6	579.72	15,636,207
23-18	239.84	7,355,413	46-2	241.49	6,598,472	72-3	577.01	21,859,446
23-20	245.31	7,479,992	47-5	159.90	4,193,217	72-11	428.52	12,085,978
24-5	201.45	9,661,542	48-1	197.77	5,412,569	38-8	125.09	4,078,434
26-15	85.62	2,637,096	48-7	251.34	6,878,673	39-3	120.69	4,997,048



地区内の街路





第5回阿久根交通・地域安全 グラウンド・ゴルフ大会

◇開催日時 9月25日(木)
午前9時15分開会式

※荒天時は翌日に延期

◇開催場所

市総合運動公園陸上競技場

◇参加資格 市内に居住の方で
年齢、性別は問いません。

(参加料無料)

◇申込期限

9月5日(金) 午後5時
◇申込み・お問い合わせ先
阿久根地区交通安全協会
☎1063

9月9日は「救急の日」

◎救急医療推進県民大会

9月9日(火)の「救急の日」を含む9月7日(日)から9月13日(土)の1週間、全国的に救急医療週間事業が実施されます。

本県でも、救急医療に関する正しい理解と知識を普及啓発するため、「救急医療推進県民大

会」を開催します。

大会では、救急病院の一日救急病院長および一日看護師長にその体験を発表していただくとともに、心肺蘇生法の実技指導も行います。

どなたでも自由に参加できますので皆さまの多数のご来場を待ちしています。

◇開催日時

9月9日(火) 午後1時～

◇会場 かごしま県民交流センター1階 県民ホール

◇お問い合わせ先

県庁医務課

☎099(286)2693

◎集団事故想定訓練の実施

出水郡医師会では、救急の日(9/9)および救急医療週間(9/7～9/13)にちなんで次の通り「集団事故想定訓練」を実施します。

◇日時 9月9日(火)
午後3時～

◇場所 高尾野町総合運動場

平成15年度 人権フェスタ2003

平成15年度人権フェスタ2003が開催されます。

俳優「原田大二郎」さんの講演、唄者「坪山豊」「中村瑞希」

「貴島康男」さんらによる奄美島唄ライブ、池田高校演劇部による演劇公演など、楽しみながら人権問題について考えてみませんか。

◇日時 8月23日(土)
午後1時～4時30分

◇場所 鹿児島県文化センター

※入場料は無料で、どなたでも参加できます。ただし、事前に整理券を発行しますので、参加を希望される方は、次のところまでご連絡ください。

◇申込み・お問い合わせ先

県人権同対策課

☎099(286)2574

募集

平成15年度自衛官募集!

来春高校、専門学校、短大、大学卒業予定者、再就職を希望される方等、多くの方々の応募をお待ちしております。

◇応募種目()内は受付期間

・防衛大学校学生

推薦(9月5日～9月9日)

一般(9月12日～10月10日)

・防衛医科大学校学生

及び看護学生

(9月12日～10月10日)

第5回 AKUNE 洋画展

- ◇期間 8月23日(土)～8月31日(日)
- ◇開催時間 午前9時～午後6時
- ◇オープニングセレモニー 8月23日(土) 午前9時30分～
- ◇会場 市民会館 大ホール

・航空学生、一般曹候補学生、曹候補士

(8月4日～9月10日)

・2等陸・海・空士

男子(通年)

女子(8月4日～9月10日)

◇詳しいお問い合わせ先

自衛隊鹿児島地方連絡部

川内出張所

☎0996(22)2401



お知らせ



住宅金融公庫のローンを ご返済中の方へ

ローン返済でお困りの方(倒産など勤務先の事情により収入が減少した方、家業の不振により収入が減少した方、病气やけなどがにより支出が増加した方等)については、返済月額を軽減する場合があります。

ご返済中の金融機関または住宅金融公庫に、遠慮なくご相談ください。

◇お問い合わせ先

住宅金融公庫南九州支店

☎096(387)3707

(平日、第1・第3日曜日

午前9時〜午後5時)

クレジット・サラ金110番 を開催します。

鹿児島県司法書士会は、次の要領で「クレジット・サラ金110番」を開催します。クレジット・サラ金等の返済でお困りの方は、ご相談ください。

なお、面談相談を希望される方は予めご予約をお願いします。

◇実施日時 9月28日(日)

午前10時〜午後6時

◇実施方法

①電話による無料相談

☎099(250)5671

②面談による無料相談

(予約制、予約は午後5時まで)

◇主な実施場所

・鹿児島市鴨池新町1-3

司調センタービル
(面談・電話)

・川内市大小路町14-5

川内市中央公民館(面談のみ)

◇ご予約・お問い合わせ先

鹿児島県司法書士会

☎099(256)0335

お知らせ

個人事業税(第1期分)の 納税は9月1日までに

個人事業税は県の総務事務所などから送付される納税通知書により年2回に分けて納めていただく税金です。

今年の第1期分の納期限は9月1日(月)となっています。

納税通知書を受け取られた方は、お近くの金融機関などで9月1日(月)までに納めてくださるようお願いいたします。納税方法には便利な口座振替制度もありま

すので、ぜひご利用ください。

なお、年税額が1万円以下の場合は、第1期(9月1日(月)まで)に全額を納めていただくことになっていきます。

◇お問い合わせ先

鹿児島総務事務所

☎099(223)0161

川内総務事務所

☎0996(23)5151

動物愛護講習会の 開催について

保健所において「動物愛護講習会」を開催いたします。

犬の飼い方、しつけ方等に疑問をもっている方や、これから犬等を飼いたいと思っっている方など、どなたでも参加できます。

◇日時 8月19日(火)

午後1時30分〜午後3時

◇場所 出水合同庁舎

◇詳しいお問い合わせ先

出水保健所衛生課

☎3111

朝鮮半島・台湾出身者の 皆さまへ

旧軍人軍属などであった方とその遺族に弔慰を

特別永住者の方など(帰化された方も含みます。)で、旧日本軍の軍人・軍属などとして戦

死された方のご遺族や重度戦傷病者の方に弔慰金などが支給されています。

◇支給額

・弔慰金(ご遺族) 260万円

・見舞金(重度戦傷病者(本人)) 400万円

◇請求期限

2004年3月31日

※支給要件や請求手続きなど詳しいことは、次の窓口等におたずねください。

◇請求窓口

市役所生きがい対策課福祉係

☎1211

(内線1435・1436)

◇お問い合わせ先

県社会福祉課調査援護係

☎099(286)2830

総務省大臣官房管理室弔慰金等支給業務室

☎03(3539)7831

職場でのトラブルでお困りの 労働者・事業主の皆さまへ

個別労働紛争解決制度を
ご存じですか?

企業の再編や人事労務管理の個別化に伴い、個別労働関係紛争(労働関係に関する事項についての個々の労働者と事業主との間の紛争)が増加しています。

個別労働関係紛争については

企業内での自主的な解決が図られることが基本ですが、第三者に委ねた方がより円滑な解決につながるケースもあります。

このため、労働問題への専門性が高く、無料で個別的労働関係紛争の解決援助サービスを提供する全国レベルのセイフティネットとして、「個別労働関係紛争の解決の促進に関する法律」に基づく、「総合労働相談コーナー」での相談、情報提供「紛争調整委員会によるあっせん制度」等のサービスを実施しています。

個別労働紛争の未然防止・迅速な解決に、本制度をお役立てください。

詳しくは、鹿児島労働局総合労働相談コーナーまで。

☎099(223)8275

じん肺の所見がある方に発生 した肺がんの労災補償について

じん肺の所見がある方(じん肺管理区分が管理2、管理3又は管理4と決定された方)に発生した原発性肺がんについてはこれまで、管理3又は管理4の方が労災補償(療養補償、休業補償、遺族補償等)の対象となっていました。平成14年11月11日以降は、管理2の方も対象

企業内での自主的な解決が図られることが基本ですが、第三者に委ねた方がより円滑な解決につながるケースもあります。

このため、労働問題への専門性が高く、無料で個別的労働関係紛争の解決援助サービスを提供する全国レベルのセイフティネットとして、「個別労働関係紛争の解決の促進に関する法律」に基づく、「総合労働相談コーナー」での相談、情報提供「紛争調整委員会によるあっせん制度」等のサービスを実施しています。

個別労働紛争の未然防止・迅速な解決に、本制度をお役立てください。

詳しくは、鹿児島労働局総合労働相談コーナーまで。

☎099(223)8275

お知らせ

休日の在宅医さん

- 8月17日
鶴見医院 電話 73 0553 (大丸)
- 石澤歯科医院 電話 84 4411 (野田町上名)
- 8月24日
喜多医院 電話 72 0038 (大丸)
- 黒木胃腸科外科 電話 75 0200 (下村)
- あくね歯科医院 電話 72 0556 (大丸)
- 8月31日
門松医院 電話 64 6100 (大丸)
- 福留歯科医院 電話 62 0978 (出水市昭和町)
- 9月7日
山田クリニック 電話 72 0420 (町)
- 福原歯科医院 電話 63 2501 (出水市緑町)
- 9月14日
北国医院 電話 72 0016 (町)
- 宮菌歯科医院 電話 73 3222 (大丸)
- 9月15日(敬老の日)
林胃腸科外科 電話 73 3639 (大丸)
- 橋口歯科医院 電話 63 2330 (出水市中央町)
- 9月21日
植村整形外科 電話 72 1041 (段)
- 脇本病院 電話 75 2121 (橋之浦西)
- 瀬戸口歯科医院 電話 72 0648 (町)
- 9月23日(秋分の日)
有村産婦人科内科 電話 73 4180 (上野)
- 中島歯科医院 電話 82 0020 (高尾野町大久保)
- 9月28日
上園医院 電話 73 1055 (町)
- 塩山歯科医院 電話 62 2634 (出水市本町)

※休日の診療時間
在宅医 各医療機関の平日の診療時間と同じです。
歯科在宅医 午前8時～正午

7ちゃんのおひきと

- ◇日時 8月19日
9月2日・16日
10時～10時30分
- ◇場所 保健センター

交通事故相談

- ◇日時 10月15日(水)
9時30分～15時30分
- ◇場所 市役所市民相談室

税務相談

- ◇日時 10月10日(金)
10時～12時
13時～15時
- ◇場所 市役所1階税務相談室

となりました。
じん肺の所見がある方が原発性肺がんで亡くなられた場合には、原則として、労働者災害補償保険法に基づく遺族補償給付が支給されます。ただし、遺族補償給付の請求権は、死亡した日の翌日から5年経過した場合には時効により消滅しますのでご注意ください。

なお、すでに遺族補償給付の請求を行って労働基準監督署長の処分が確定しているものについては再度の請求はできません。じん肺の所見がある方に発生した肺がんに関する労災補償制度や手続きについての詳細は、最寄りの(都道府県)労働局又は労働基準監督署へお問い合わせください。

◇鹿兒島労働局労災補償課
☎099(223)8280

篤志寄付

次の方々からご寄付をいただきました。

○広報送付お礼として▽丸山アサ子様(神奈川県逗子市)▽加納惟次郎様(東大阪市)
ありがとうございます。

社会福祉協議会

次の方々から市社会福祉協議会へ寄付がありました。ありがとうございます。ございました。

○香典返し

※敬称略
新町敬子(新町) 高原マスエ(横手) 富田義信(桐野下) 西田茂(桐野上) 田原道子(高松) 湯田勇吉(尻無上) 田中嘉子(的場) 荒平政春(桐野上)

誕生

おめでとう



出生児 保護者(区名) ※敬称略
米丸 海音 紀文(新町)
濱上 真幸(黒之上)
森山 愛里 栄寿(牧内)
石元 陵雅 慎之佑(潟)
濱辺祐太郎 勇生(牧内)
中島 麻美 三徳(折口東)
佐潟 智 進(波留)
中村 京介 誠(大丸)
堀切 千愛 潤一(浦山)
山崎 晃河 利貴(寺山)

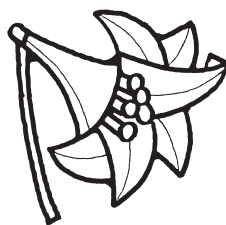
お祈りします

ごめいふくを

新徳 文康(上原) 義文(筒田)
竹下 桃花(筒田) 誠(筒田)
倉津 奨平(浦) 輝文(浦)
桐野 美鈴(桐野下) 茂成(桐野下)
出口 翔真(下村) 徹裕(下村)
中島 彩夏(波留) 正道(波留)
牟禮 心晴(牛之浜) 鉄男(牛之浜)
牟禮 心結(牛之浜) 鉄男(牛之浜)

※敬称略

死亡者(区名) ※敬称略
川畑トミエ 93(新町) スミ
吉富 ミキ 76(古里) 稜威雄
西田フクエ 83(新町) 茂
川辺 光弘 78(大淵川) 好弘
春田 房義 76(的場) ミサエ
平 ツルエ 77(段) 長助
田原 優 74(高松) 道子
寺地ナミノ 90(尻無下) アツエ



落シカノ 86(上野) 眩黒枝
堀切 俊文 77(横手) フジ子
中西ヨシ子 82(高松) 浩
花田 義武 86(仲仁田) 多己子
湯田アキミ 84(尻無上) 勇吉
矢田シゲヨ 85(橋之浦東) 利孝
富吉 ヨセ 89(桑原城下) 昭一
高橋 繁好 88(的場) 敏和
尾塚 善吉 78(佐潟) ハル工
猿楽 清 74(佐潟) チエ
野中 譲 73(高松) フジ子
荒平オワイ 82(桐野上) 政春
築地 シメ 75(段) 平太郎
上脇ナミ子 76(新町) トモ子
濱崎キヌエ 75(大丸) 高地直子
海平 末蔵 73(段) ノリ工

サークル紹介 ー スポーツ少年団編 ー
「一生懸命になれるもの 見つけた!」

ー 西目少年少女バレー団 ー



私たち西目少年少女バレー団は、北薩地区で唯一の男子チームを持つバレー団で、現在、西目小、大川小、阿久根小、山下小の男子7人、女子23人、合計30人で練習に励んでいます。



「礼儀正しく」「いじめをしない」「学校や地域の行事を優先」この3つをモットーとしています。

団を結成して1年に満たない私たちですが、一生懸命になれるものを見つけました。これからも、チームワークを大切に、強いチームを目指して頑張ります。

☆仲間を募集しています。興味のある方は、ぜひ練習の様子を見にきてください。

- ・練習場所 西目小体育館
 - ・練習時間 毎週火・水・金曜日 午後5時～7時
第1・3・5土曜日 午後1時～5時
- 指導者代表 築瀬 勝志 ☎ 73-3687

Fresh Smile

ただ今青春!

小園 英樹さん(23)

(おうし座・O型 山下馬場区)



- ◆趣味は何ですか・・・野球です。
- ◆性格を自己分析してください・・・マイペース
- ◆理想の異性像は・・・やさしくて家庭的な人
- ◆最近夢になっていることは何ですか・・・

高校時代から野球をやっています。この春から社会人チームに加入。月1回程度、試合で汗を流すのが楽しみです。就職して約4ヶ月、ようやく仕事にも慣れて、今は自分の仕事にやりがいを感じています。

- ◆将来の夢は何ですか・・・

いつか、自分の息子とキャッチボールをすることかな。

- ◆阿久根について一言・・・

海や山などの豊かな自然が身近にあるところが阿久根の魅力。産業が発展して、若い人たちの働く場所が増えてくれば、もっと町が活性化すると思います。

次は 春田 薫也さん(大林区) あなたの番です。

奄美群島日本復帰50周年記念 (平成15年度阿久根市民会館自主文化事業)

奄美沖縄 島唄フェスティバル

とき 10月6日(月)
午後7時開演 (午後6時30分開場)

ところ 阿久根市民会館

入場料 大人2,000円 【全席自由席】
学生1,000円 (小・中・高校生)

前売券販売及びお問い合わせ先 阿久根市民会館 ☎ 72-1051

出演者 大島 保克/新良 幸人 with サンデー (仲宗根 哲)
貴島 康男/中村 瑞希/皆吉 恵理子 (順不同)
※都合により出演者が変更になる場合があります。

猛暑を吹き飛ばすような熱気に包まれたハンヤ踊りパレード。大勢の子供たちで賑わった子供夏祭り。タライ型の不安定な船に悪戦苦闘の一寸法師レースなど見る側も楽しかった海上イベント等々。今年も盛大に開催されたみどり祭り。特に韓国の太鼓チームをはじめ市内の太鼓グループなど9団体が出演したステージイベントでは韓国の伝統芸能『農樂』から生まれたとされる『サムルノリ』の演奏に初めて触れました。かね(ケンガリ)、どら(ジン)、つづみ(ジャング)、太鼓(タク)の4つの打楽器が織りなす独特の心地よいリズムに揺られていたらどことなく阿久根の伝統芸能『山田樂』に似た要素もあるように思えてきました。やはり音楽に国境はないんだなと一人納得した次第です。▽連日の猛暑に少々夏バテ気味です。まだしばらくは暑い日が続くそうですが体調管理に気を付けながら元



人 口

8月1日現在()は前月比	
人 口	26,137人(-3)
男	12,186人(-4)
女	13,951人(+1)
世帯数	10,791戸(+10)
出生	18人
死亡	24人
転入	67人
転出	64人